

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／国内／資産複合 特化型	
信託期間	2025年4月10日まで（2015年5月8日設定）	
運用方針	円建ての外国投資信託であるJリート アンド リアルエステート エクイティ ファンド 米ドル・クラスの投資信託証券への投資を通じて、主としてわが国の金融商品取引所に上場している不動産株式および不動産投資信託証券に実質的な投資を行います。また、当該外国投資信託への投資を通じて、実質的な保有円建て資産に対し、円売り・米ドル買いの為替取引を行います（このため、基準価額は米ドルの対円での為替変動の影響を受けます）。なお、証券投資信託であるマネー・マーケット・マザーファンドの投資信託証券への投資も行います。円建ての外国投資信託への投資は高位を維持することを基本とします。わが国の不動産株式およびリートの運用にあたっては、三菱UFJアセットマネジメントの助言のもと、三菱UFJアセット・マネジメント（UK）が行います。また、為替取引の運用は、クレディ・スイス・マネジメント（ケイマン）リミテッドが行います。	
主要運用対象	三菱UFJ Jリート不動産株ファンド<米ドル投資型>（3ヵ月決算型）	Jリート アンド リアルエステート エクイティ ファンド 米ドル・クラスおよびマネー・マーケット・マザーファンドの投資信託証券を主要投資対象とします。
	Jリート アンド リアルエステート エクイティ ファンド 米ドル・クラス	日本の不動産株式および不動産投資信託証券を主要投資対象とします。
	マネー・マーケット・マザーファンド	わが国の公社債等を主要投資対象とします。外貨建資産への投資は行いません。
主な組入制限	投資信託証券への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への直接投資は行いません。	
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。原則として、決算日の基準価額水準（分配前）が当初元本額10,000円（10,000口当たり）を超えている場合には、当該超えている部分について、分配対象額の範囲内で、全額分配を行います。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

- ファンドは特化型運用を行います。一般社団法人投資信託協会は信用リスク集中回避を目的とした投資制限（分散投資規制）を設けており、投資対象に支配的な銘柄（寄与度が10%を超える又は超える可能性の高い銘柄）が存在し、又は存在することとなる可能性が高いものを、特化型としています。
 - ファンドは、わが国の不動産株式およびリートに実質的に投資します。わが国の不動産株式およびリートには、寄与度が10%を超える又は超える可能性の高い支配的な銘柄が存在するため、特定の銘柄への投資が集中することがあり、当該支配的な銘柄に経営破綻や経営・財務状況の悪化が生じた場合には、大きな損失が発生することがあります。
- * 寄与度とは、投資対象候補銘柄の時価総額の合計額における一発行体あたりの時価総額が占める比率または運用管理等に用いる指数における一発行体あたりの構成比率を指します。

運用報告書（全体版）

三菱UFJ Jリート不動産株ファンド
＜米ドル投資型＞（3ヵ月決算型）

愛称：メトロポリス

第33期（決算日：2023年7月10日）

第34期（決算日：2023年10月10日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「三菱UFJ Jリート不動産株ファンド＜米ドル投資型＞（3ヵ月決算型）」は、去る10月10日に第34期の決算を行いましたので、法令に基づいて第33期～第34期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJアセットマネジメント

東京都港区東新橋一丁目9番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
 フリーダイヤル **0120-151034**
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、
 土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近10期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 込 分 配	み 金 騰 落	中 率				
	円	円	%	%	%	%	百万円	
25期(2021年7月12日)	10,000	308	3.1	—	—	87.8	1,584	
26期(2021年10月11日)	9,844	0	△ 1.6	—	—	90.1	1,392	
27期(2022年1月11日)	9,775	0	△ 0.7	—	—	92.8	1,297	
28期(2022年4月11日)	10,000	856	11.1	—	—	87.6	1,211	
29期(2022年7月11日)	10,000	1,118	11.2	—	—	88.5	1,076	
30期(2022年10月11日)	10,000	1,000	10.0	—	—	92.7	1,153	
31期(2023年1月10日)	8,358	0	△16.4	—	—	98.7	1,005	
32期(2023年4月10日)	8,415	0	0.7	—	—	98.3	963	
33期(2023年7月10日)	9,789	0	16.3	—	—	89.8	1,052	
34期(2023年10月10日)	10,000	825	10.6	—	—	88.3	936	

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	信 託 券 率
			騰 落 率	騰 落 率				
第33期	(期 首) 2023年4月10日	円 8,415	% —	% —	% —	% —	% 98.3	
	4月末	8,878	5.5	—	—	—	96.7	
	5月末	9,464	12.5	—	—	—	99.0	
	6月末	10,014	19.0	—	—	—	99.1	
	(期 末) 2023年7月10日	9,789	16.3	—	—	—	89.8	
第34期	(期 首) 2023年7月10日	9,789	—	—	—	—	89.8	
	7月末	9,886	1.0	—	—	—	99.0	
	8月末	10,587	8.2	—	—	—	99.0	
	9月末	10,969	12.1	—	—	—	98.8	
	(期 末) 2023年10月10日	10,825	10.6	—	—	—	88.3	

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第33期～第34期：2023年4月11日～2023年10月10日

▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第33期首	8,415円
第34期末	10,000円
既払分配金	825円
騰落率	28.6%
	(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ28.6% (分配金再投資ベース) の上昇となりました。

> 基準価額の主な変動要因

上昇要因

外国為替市場で円安・米ドル高が進行し国内企業の業績改善期待が高まったことや、個人消費の強さなどから米国経済が景気後退入りしないとの見方が強まったことが好感されたことなどを背景に、不動産株式市況及び国内リート市況が上昇したことがプラスに寄与しました。

米ドルが対円で上昇したことなどがプラスに寄与しました。

第33期～第34期：2023年4月11日～2023年10月10日

投資環境について

▶ 株式・リート市況

不動産株式市況や国内リート市況は上昇しました。

当期間の不動産株式市況及び国内リート市況は、高水準のオフィス・ビル空室率や賃料の下落基調が継続していることに加えて、日銀が金利操作の柔軟化を決めるなど金融政策修正による国内金利の上昇などを受けて一時的に下落する局面もあったものの、外国為替市場で円安・米ドル高が進行し国内企業の業績改善期待が高まったことや、個人消費の強さなどから米国経済が景気後退入りしないとの見方が強まったことなどを好感し、国内株式市況が上昇したことなどを背景に上昇しました。当期間を通してみると不動産株式市況及び国内リート市況は上昇しました。

▶ 為替市況

米ドルは対円で上昇しました。

日米金利差拡大などから米ドルは対円で上昇しました。

▶ 国内短期金融市場

無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移しました。

当期間の短期金融市場をみると、日銀は長短金利を操作目標として金融市場調整を行いました。コール・レート（無担保・翌日物）はマイナス圏で推移し、足下のコール・レートは-0.030%となりました。

▶ 当該投資信託のポートフォリオについて

▶ 三菱UFJ リート不動産株ファンド<米ドル投資型> (3ヵ月決算型)

外国投資信託であるリート アンド リアルエステート エクイティ ファンド 米ドル・クラスを高位に組み入れた運用を行いました。また、マネー・マーケット・マザーファンド投資信託証券を一部組み入れた運用を行いました。

▶ リート アンド リアルエステート エクイティ ファンド 米ドル・クラス

わが国の金融商品取引所に上場している不動産株式およびリートを主要投資対象とするとともに、保有円建て資産に対し円売り・米ドル買いの為替取引を行う運用を行いました。

投資する株式およびリートについては、東京圏における売上・収益依存が高い、あるいは今後の売上・収益の拡大が期待され、東京圏の経済活性化により恩恵を受けるか等の観点で選別した不動産株式

と、保有物件が主として東京圏にある国内リートの中から、将来のキャッシュフロー予測、保有不動産価値評価、業績予想等の分析に基づき、銘柄選定を行いました。

組入銘柄数は46~51銘柄程度で推移させました。

主な売買動向については、住友不動産などを新規に組み入れ、東急不動産ホールディングス、大和ハウスリート投資法人、日本都市ファンド投資法人などのウエイトを引き上げました。一方でいちごオフィスリート投資法人などを全売却し、オープンハウスグループ、G L P 投資法人、日本プロロジスリート投資法人などのウエイトを引き下げました。

▶ マネー・マーケット・マザーファンド

コール・ローン等短期金融商品を活用し、利子等収益の確保を図りました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第33期 2023年4月11日～2023年7月10日	第34期 2023年7月11日～2023年10月10日
当期分配金 (対基準価額比率)	— (—%)	825 (7.621%)
当期の収益	—	292
当期の収益以外	—	532
翌期繰越分配対象額	1,122	781

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

▶ 三菱UFJ リート不動産株ファンド<米ドル投資型> (3ヵ月決算型)

外国投資信託への投資を通じて、わが国の金融商品取引所に上場している不動産株式およびリートを高位に組み入れた運用を行います。また、マネー・マーケット・マザーファンド投資信託証券を一部組み入れた運用を行います。

▶ リート アンド リアルエーステートエクイティ ファンド 米ドル・クラス

欧米における金融引き締め長期化による世界景気などへの影響を見極める必要はありますが、米国を中心に各種物価指数は概ねピークアウトの傾向が続いています。また、日銀も更なる金融政策の修正については慎重に進めていくと考えており、不動産株式市況及び国内リート市況は堅調に推移するとみています。このような市況見通しのもと、個別銘柄ごと

の業績動向を見極めて選別投資を行っていく方針です。

東京圏の経済活性化の恩恵を受ける不動産株式および保有物件が主として東京圏にあるリートの中から、将来のキャッシュフロー予測、保有不動産価値評価、業績予想の分析に基づき、業績が安定的かつバリュエーション面で割安感のある銘柄への投資を中心に行います。

なお、保有円建て資産に対し、円売り・米ドル買いの為替取引を行います。

▶ マネー・マーケット・マザーファンド

今後も日銀による金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は引き続き低位で推移すると予想しています。以上の見通しにより、コール・ローン等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

2023年4月11日～2023年10月10日

1万口当たりの費用明細

項目	第33期～第34期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	60	0.602	(a) 信託報酬 = 作成期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (作成期中の日数 ÷ 年間日数)
(投 信 会 社)	(20)	(0.203)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(38)	(0.385)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.014)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	0	0.002	(b) その他費用 = 作成期中のその他費用 ÷ 作成期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合 計	60	0.604	

作成期中の平均基準価額は、9,895円です。

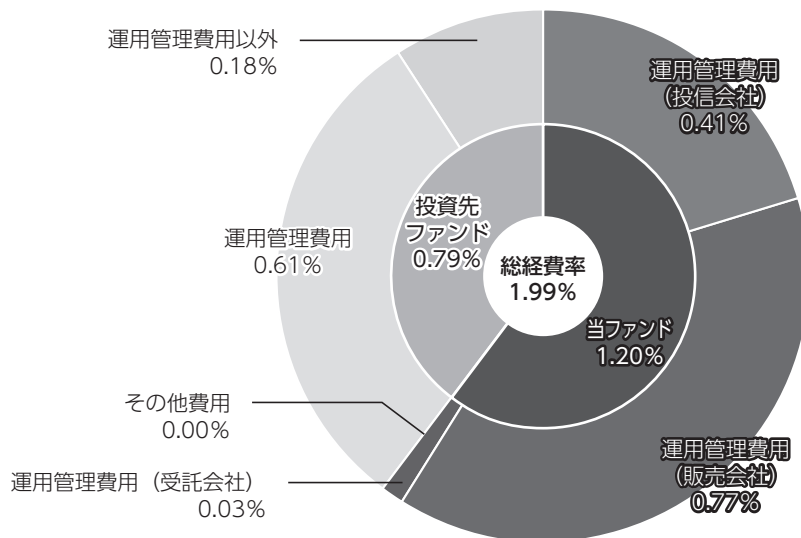
- (注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- (注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
- (注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

- (注) 当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入れ上位ファンドの概要」に表示することとしております。
- (注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.99%**です。



総経費率 (①+②+③)	(%)	1.99
①当ファンドの費用の比率	(%)	1.20
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	(%)	0.61
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	(%)	0.18

(注) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) ②の費用は、投資先ファンドの受託会社に対する固定報酬が含まれています。

(注) 入手し得る情報において含まれていない費用はありません。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2023年4月11日～2023年10月10日)

投資信託証券

銘柄		第33期～第34期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	Jリートアンドリアルエステートエクイティファンド米ドル・クラス	15千口	142,098千円	49千口	472,000千円

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2023年4月11日～2023年10月10日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2023年10月10日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄		第32期末	第34期末		
		口数	口数	評価額	比率
	Jリート アンドリアルエステート エクイティ ファンド 米ドル・クラス	116千口	82千口	826,431千円	88.3%
	合計	116	82	826,431	88.3

(注) 比率は三菱UFJ Jリート不動産株ファンド<米ドル投資型> (3ヵ月決算型) の純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘柄		第32期末	第34期末	
		口数	口数	評価額
	マネー・マーケット・マザーファンド	3,063千口	3,063千口	3,119千円

○投資信託財産の構成

(2023年10月10日現在)

項 目	第34期末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 826,431	% 79.1
マネー・マーケット・マザーファンド	3,119	0.3
コール・ローン等、その他	215,776	20.6
投資信託財産総額	1,045,326	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第33期末	第34期末
	2023年7月10日現在	2023年10月10日現在
	円	円
(A) 資産	1,056,395,066	1,045,326,402
コール・ローン等	15,887,226	191,175,194
投資信託受益証券(評価額)	944,988,452	826,431,820
マネー・マーケット・マザーファンド(評価額)	3,119,388	3,119,388
未収入金	92,400,000	24,600,000
(B) 負債	4,353,718	109,077,669
未払収益分配金	—	77,244,106
未払解約金	1,259,064	28,695,927
未払信託報酬	3,086,780	3,129,478
未払利息	12	187
その他未払費用	7,862	7,971
(C) 純資産総額(A-B)	1,052,041,348	936,248,733
元本	1,074,740,703	936,292,197
次期繰越損益金	△ 22,699,355	△ 43,464
(D) 受益権総口数	1,074,740,703口	936,292,197口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,789円	10,000円

○損益の状況

項 目	第33期	第34期
	2023年4月11日～ 2023年7月10日	2023年7月11日～ 2023年10月10日
	円	円
(A) 配当等収益	24,326,096	24,783,920
受取配当金	24,328,444	24,786,142
受取利息	17	47
支払利息	△ 2,365	△ 2,269
(B) 有価証券売買損益	123,255,437	73,782,642
売買益	130,211,264	79,372,394
売買損	△ 6,955,827	△ 5,589,752
(C) 信託報酬等	△ 3,094,642	△ 3,137,449
(D) 当期損益金(A+B+C)	144,486,891	95,429,113
(E) 前期繰越損益金	△129,287,142	13,305,681
(F) 追加信託差損益金	△ 37,899,104	△31,534,152
(配当等相当額)	(46,385,094)	(41,693,449)
(売買損益相当額)	(△ 84,284,198)	(△73,227,601)
(G) 計(D+E+F)	△ 22,699,355	77,200,642
(H) 収益分配金	0	△77,244,106
次期繰越損益金(G+H)	△ 22,699,355	△ 43,464
追加信託差損益金	△ 37,899,104	△31,534,152
(配当等相当額)	(46,385,094)	(41,693,449)
(売買損益相当額)	(△ 84,284,198)	(△73,227,601)
分配準備積立金	74,273,743	31,490,688
繰越損益金	△ 59,073,994	—

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

①作成期首(前作成期末)元本額 1,144,886,125円

作成期中追加設定元本額 42,799,976円

作成期中一部解約元本額 251,393,904円

また、1口当たり純資産額は、作成期末1.0000円です。

②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は43,464円です。

③分配金の計算過程

項 目	2023年4月11日～ 2023年7月10日	2023年7月11日～ 2023年10月10日
費用控除後の配当等収益額	23,816,026円	23,995,084円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	—円	20,812,448円
収益調整金額	46,385,094円	41,693,449円
分配準備積立金額	50,457,717円	63,927,262円
当ファンドの分配対象収益額	120,658,837円	150,428,243円
1万口当たり収益分配対象額	1,122円	1,606円
1万口当たり分配金額	—円	825円
収益分配金金額	—円	77,244,106円

○分配金のお知らせ

	第33期	第34期
1万口当たり分配金 (税込み)	0円	825円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。
- ・分配時において、外国税控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

*三菱UFJアセットマネジメントでは本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

[お 知 ら せ]

委託会社の商号変更に対応するため、信託約款に所要の変更を行いました。

2023年10月1日より商号を三菱UFJアセットマネジメント株式会社に変更しました。

(2023年10月1日)

＜参考＞投資する投資信託証券およびその概要

ファンド名	Jリート アンド リアルエステート エクイティ ファンド 米ドル・クラス
運用方針	主として日本の金融商品取引所に上場している不動産株式および不動産投資信託証券に投資することにより、資産の中長期的な成長および配当収益の獲得をめざします。また保有円建て資産について、円売り・米ドル買いの為替取引戦略を活用することにより、追加的なリターンの獲得をめざします。銘柄選定にあたっては、東京圏の経済活性化により恩恵を受けると期待される銘柄に投資を行います。不動産株式および不動産投資信託証券の組入比率は、各々、純資産総額の50%程度とすることを原則とします。
主要運用対象	日本の不動産株式および不動産投資信託証券
主な組入制限	・不動産株式および不動産投資信託証券について、同一の発行体が発行する銘柄への投資比率は、純資産総額の35%以内とします。
決算日	毎年9月30日
分配方針	原則として毎月分配を行う方針です。

運用計算書、純資産変動計算書、投資有価証券明細表はAUDITED ANNUAL REPORT SEPTEMBER 30, 2022版から抜粋して作成しています。

なお、開示情報につきましては、クラス分けされていないものは「Ｊリート アンド リアルエステート エクイティ ファンド」で掲載しています。また、「Ｊリート アンド リアルエステート エクイティ ファンド」を「マスターファンド」と表示する場合があります。

(1) 運用計算書

Ｊリート アンド リアルエステート エクイティ ファンド (2021年10月1日～2022年9月30日)

	Ｊリート アンド リアルエステート エクイティ ファンド
	円
投資収入：	
配当収入（源泉徴収税19,283,553円控除後）	106,858,678
その他収入	8
	<hr/> 106,858,686
費用：	
副マネージャー費用	(12,325,463)
代行費用、マネージャー費用	(6,254,429)
管理費用、保管費用	(8,030,445)
その他費用	(386,238)
監査報酬	(2,579,232)
受託費用	(1,295,806)
	<hr/> (30,871,613)
投資純収入	75,987,073
実現純利益（損失）：	
投資有価証券	124,437,513
為替換算	(674,798)
金融資産	809,558,889
実現純利益（損失）	<hr/> 933,321,604
未実現評価益（評価損）の純変動：	
投資有価証券	(186,293,677)
為替換算	(1,620,417)
金融資産	(27,418)
	<hr/> (187,941,512)
運用による純資産の純増（減）額	821,367,165

(注) 現時点で入手し得る直近の決算期分を掲載しています。

(2) 純資産変動計算書

Ｊリート アンド リアルエステート エクイティ ファンド

(2021年10月1日～2022年9月30日)

	Ｊリート アンド リアルエステート エクイティ ファンド
	円
期首純資産	4,104,791,951
投資純収入	75,987,073
実現純利益（損失）	
投資有価証券	124,437,513
為替換算	(674,798)
為替先物	—
金融資産	809,558,889
	933,321,604
未実現評価益（評価損）の純変動	
投資有価証券	(186,293,677)
為替換算	(1,620,417)
金融資産	(27,418)
	(187,941,512)
出資カバードコールクラス	511,121,623
出資米ドルクラス	631,300,916
償還カバードコールクラス	(876,600,000)
償還米ドルクラス	(1,182,300,002)
分配金額カバードコールクラス	(423,421,623)
分配金額米ドルクラス	(66,800,917)
	(1,406,700,003)
期末純資産	3,519,459,113

(注) 現時点で入手し得る直近の決算期分を掲載しています。

(3) 投資有価証券明細表 (the Schedule of Investments)

Ｊリート アンド リアルエステート エクイティ ファンド
(2022年9月30日現在)

銘柄	通貨	数量	取得原価	市場価格	対純資産比率 (%)
REAL ESTATE INVESTMENT TRUST					
<i>JAPAN</i>					
ACTIVIA PROPERTIES INC	JPY	134	57,003,331	56,682,000	1.61%
ADVANCE RESIDENCE INVESTMENT CORP	JPY	40	14,029,655	14,180,000	0.40%
COMFORIA RESIDENTIAL REIT INC	JPY	41	13,867,231	13,489,000	0.38%
DAIWA HOUSE REIT INVESTMENT CORP	JPY	54	16,560,064	16,254,000	0.46%
DAIWA SECURITIES LIVING INVESTMENTS CORP	JPY	139	15,461,067	15,957,200	0.45%
FRONTIER REAL ESTATE INVESTMENT CORP	JPY	294	138,510,373	156,702,000	4.45%
GLP J-REIT	JPY	432	77,173,620	69,163,200	1.97%
HEIWA REAL ESTATE REIT INC	JPY	76	8,901,480	11,529,200	0.33%
HULIC REIT INC	JPY	565	93,243,187	93,507,500	2.66%
INDUSTRIAL & INFRASTRUCTURE FUND INVESTMENT CORP	JPY	230	40,925,972	37,743,000	1.07%
JAPAN EXCELLENT INC	JPY	411	55,309,677	54,827,400	1.56%
JAPAN LOGISTICS FUND INC	JPY	101	32,109,889	31,360,500	0.89%
JAPAN METROPOLITAN FUND INVEST	JPY	285	29,544,012	31,008,000	0.88%
JAPAN PRIME REALTY INVESTMENT CORP	JPY	25	9,324,306	9,825,000	0.28%
JAPAN REAL ESTATE INVESTMENT CORP	JPY	151	97,071,519	90,147,000	2.56%
KENEDIX OFFICE INVESTMENT CORP	JPY	24	16,063,220	16,344,000	0.46%
KENEDIX RESIDENTIAL NEXT INVESTMENT CORP	JPY	77	16,757,010	16,493,400	0.47%
LASALLE LOGIPOINT	JPY	81	14,268,879	13,113,900	0.37%
MIRAI CORP	JPY	321	15,677,009	15,777,150	0.45%
mitsui fudosan LOGISTICS PARK INC	JPY	26	14,731,779	12,870,000	0.37%
MORI HILLS REIT INVESTMENT CORP	JPY	443	65,973,850	69,240,900	1.97%
MORI TRUST HOTEL REIT INC	JPY	1,237	143,027,681	164,397,300	4.67%
NIPPON ACCOMMODATIONS FUND INC	JPY	24	15,396,743	15,744,000	0.45%
NIPPON BUILDING FUND INC	JPY	188	127,870,963	119,568,000	3.40%
NIPPON PROLOGIS REIT INC	JPY	271	95,065,949	85,771,500	2.44%
NOMURA REAL ESTATE MASTER FUND INC	JPY	310	49,182,913	49,507,000	1.41%
ORIX JREIT INC	JPY	548	100,414,566	101,380,000	2.88%
SEKISUI HOUSE REIT INC	JPY	1,424	120,661,163	115,628,800	3.29%
STARTS PROCEED INVESTMENT CORP	JPY	133	29,639,421	33,595,800	0.95%
TOKYU REIT INC	JPY	86	15,310,085	16,950,600	0.48%
UNITED URBAN INVESTMENT CORP	JPY	562	80,663,980	84,019,000	2.39%
XYMAX REIT INVESTMENT CORP	JPY	548	65,756,977	67,568,400	1.92%
			1,685,497,571	1,700,344,750	48.32%
TOTAL REAL ESTATE INVESTMENT TRUST			1,685,497,571	1,700,344,750	48.32%

銘柄	通貨	数量	取得原価	市場価格	対純資産比率 (%)
<i>JAPAN (continued)</i>					
SHARES					
<i>JAPAN</i>					
GOLDCREST CO LTD	JPY	9,700	16,331,553	16,169,900	0.46%
HEIWA REAL ESTATE CO LTD	JPY	8,900	30,899,564	35,333,000	1.00%
HULIC CO LTD	JPY	54,900	60,144,805	58,358,700	1.66%
IIDA GROUP HOLDINGS CO LTD	JPY	50,700	110,960,011	99,524,100	2.83%
JAPAN AIRPORT TERMINAL CO LTD	JPY	22,900	121,159,274	138,545,000	3.94%
MITSUBISHI ESTATE CO LTD	JPY	214,900	404,878,803	407,557,850	11.58%
MITSUMI FUDOSAN CO LTD	JPY	154,200	384,437,155	424,743,900	12.07%
NOMURA REAL ESTATE HOLDINGS INC	JPY	51,100	162,465,203	167,352,500	4.76%
OPEN HOUSE CO LTD	JPY	27,700	150,422,624	135,591,500	3.85%
PARK24 CO LTD	JPY	17,300	34,723,264	32,333,700	0.92%
STARTS CORP INC	JPY	12,500	32,483,522	32,887,500	0.93%
TOKYO TATEMONO CO LTD	JPY	16,300	28,699,730	33,545,400	0.95%
TOKYU FUDOSAN HOLDINGS CORP	JPY	149,200	98,406,132	112,049,200	3.18%
			1,636,011,640	1,693,992,250	48.13%
TOTAL SHARES			1,636,011,640	1,693,992,250	48.13%
TOTAL INVESTMENTS IN SECURITIES			3,321,509,207	3,394,337,000	96.45%
CASH AT BANKS AND BROKERS				65,202,596	1.85%
INVESTMENTS IN FINANCIAL ASSETS (LONG)				13,350,715	0.38%
OTHER NET ASSETS				46,568,802	1.32%
TOTAL NET ASSETS				3,519,459,113	100.00%

マネー・マーケット・マザーファンド

《第37期》決算日2023年5月22日

[計算期間：2022年11月22日～2023年5月22日]

「マネー・マーケット・マザーファンド」は、5月22日に第37期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第37期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	わが国の短期公社債等を中心に投資し、利子等収益の確保を図ります。なお、市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。
主要運用対象	わが国の公社債等を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準 円	価額		債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	純 資 産 額
		騰 落	中 率					
33期(2021年5月20日)	10,182		0.0		%		—	百万円 1,245
34期(2021年11月22日)	10,182		0.0		—		—	1,637
35期(2022年5月20日)	10,182		0.0		—		—	2,897
36期(2022年11月21日)	10,181		△0.0		—		—	2,660
37期(2023年5月22日)	10,181		0.0		—		—	2,921

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準 円	価額		債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率
		騰 落	率				
(期首) 2022年11月21日	10,181		—		%		—
11月末	10,181		0.0		—		—
12月末	10,181		0.0		—		—
2023年1月末	10,181		0.0		—		—
2月末	10,181		0.0		—		—
3月末	10,181		0.0		—		—
4月末	10,181		0.0		—		—
(期末) 2023年5月22日	10,181		0.0		—		—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

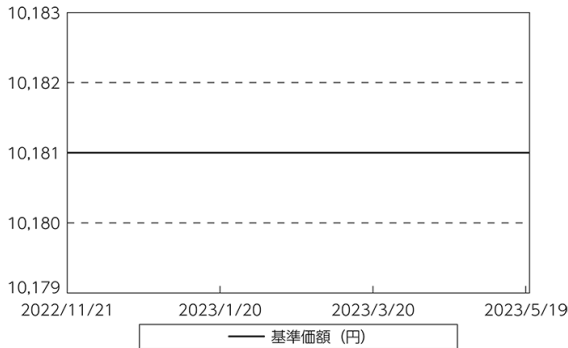
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ横ばいとなりました。

基準価額等の推移



●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

利子等収益が積み上がったことが基準価額の上昇要因となりました。

(下落要因)

運用資金に対するマイナス金利適用などが基準価額の下落要因となりました。

●投資環境について

◎国内短期金融市場

- ・無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移しました。
- ・当期間の短期金融市場をみると、日銀は長短金利を操作目標として金融市場調整を行いました。コール・レート（無担保・翌日物）はマイナス圏で推移し、足下のコール・レートは-0.034%となりました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・コール・ローン等短期金融商品を活用し、利子等収益の確保を図りました。

○今後の運用方針

- ・今後も日銀による金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は引き続き低位で推移すると予想しています。以上の見通しにより、コール・ローン等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2022年11月22日～2023年5月22日)

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

(2022年11月22日～2023年5月22日)

その他有価証券

		買付額	売付額
		千円	千円
国内	コマーシャル・ペーパー	269,599,882	269,499,890

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2022年11月22日～2023年5月22日)

利害関係人との取引状況

該当事項はございません。

利害関係人の発行する有価証券等

種類	買付額	売付額	当期末保有額
	百万円	百万円	百万円
その他有価証券	1,999	2,000	—

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはアコムです。

○組入資産の明細

(2023年5月22日現在)

国内その他有価証券

区分	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
コマーシャル・ペーパー	2,299,997	78.7

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

○投資信託財産の構成

(2023年5月22日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
その他有価証券	千円 2,299,997	% 78.7
コール・ローン等、その他	621,984	21.3
投資信託財産総額	2,921,981	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年5月22日現在)

項目	当期末
(A) 資産	2,921,981,522
コール・ローン等	621,984,405
その他有価証券(評価額)	2,299,997,117
(B) 負債	887
未払解約金	67
未払利息	820
(C) 純資産総額(A-B)	2,921,980,635
元本	2,870,024,150
次期繰越損益金	51,956,485
(D) 受益権総口数	2,870,024,150口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,181円

<注記事項>

- ①期首元本額 2,613,319,906円
 期中追加設定元本額 285,598,635円
 期中一部解約元本額 28,894,391円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.0181円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

三菱UFJ ターゲット・イヤー・ファンド2030(確定拠出年金)	1,799,691,123円
三菱UFJ DC金利連動アロケーション型バランスファンド	545,437,984円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<マネープールファンド>	71,485,526円
三菱UFJ <DC>ターゲット・イヤー ファンド 2030	66,609,195円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<マネープールファンドA>	61,994,892円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<マネープールファンド>	41,204,097円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	24,765,135円
PIMCO インカム戦略ファンド<世界通貨分散コース>(毎月分配型)	13,122,469円
ビムコ・グローバル・ハイイールド・ファンド(毎月分配型)	11,784,347円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	10,743,284円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>(毎月分配型)	9,893,887円
マネープールファンド(FOFs用)(適格機関投資家限定)	9,872,782円
三菱UFJ 米国高配当株式プラス<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	9,828,976円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<為替ヘッジなし>(年2回決算型)	9,376,245円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	8,124,755円
PIMCO インカム戦略ファンド<米ドルインカム>(毎月分配型)	8,067,104円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド ユーロ円プレミアム(毎月分配型)	7,489,236円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース>(毎月分配型)	7,196,270円
PIMCO ニューワールド円インカムファンド(毎月分配型)	6,895,341円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Aコース(為替ヘッジなし)	6,887,212円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<限定為替ヘッジあり>(年2回決算型)	6,675,966円
三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2030	6,609,861円
三菱UFJ Jリート不動産株ファンド<Wプレミアム>(毎月決算型)	6,324,266円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	5,990,990円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジなし>(毎月分配型)	5,812,610円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<豪ドルコース>(毎月分配型)	5,548,198円
PIMCO インカム戦略ファンド<円インカム>(毎月分配型)	5,541,524円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Bコース(為替ヘッジあり)	5,484,593円
三菱UFJ/ビムコ トータル・リターン・ファンド<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	5,411,821円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<メキシコペソコース>(毎月分配型)	4,489,124円

○損益の状況 (2022年11月22日~2023年5月22日)

項目	当期
(A) 配当等収益	△ 93,141
受取利息	8,257
支払利息	△ 101,398
(B) 当期損益金(A)	△ 93,141
(C) 前期繰越損益金	47,403,125
(D) 追加信託差損益金	5,169,295
(E) 解約差損益金	△ 522,794
(F) 計(B+C+D+E)	51,956,485
次期繰越損益金(F)	51,956,485

(注) (D)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

欧州ハイイールド債券ファンド（為替ヘッジなし）	4,289,171円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<円コース>（毎月分配型）	3,857,128円
米国バンクロン・オープン<為替ヘッジあり>（毎月決算型）	3,545,187円
米国バンクロン・オープン<為替ヘッジなし>（年1回決算型）	3,377,211円
PIMCO インカム戦略ファンド<米ドルインカム>（年2回分配型）	3,319,056円
三菱UFJ Jリート不動産株ファンド<米ドル投資型>（3ヵ月決算型）	3,063,931円
米国バンクロン・オープン<為替ヘッジあり>（年1回決算型）	2,990,177円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<限定為替ヘッジあり>（毎月決算型）	2,966,566円
三菱UFJ 米国バンクロンファンド 通貨選択シリーズ<ロシアルーブルコース>（毎月分配型）	2,895,129円
三菱UFJ 米国バンクロンファンド 米ドル円プレミアム（毎月分配型）	2,724,520円
PIMCO インカム戦略ファンド<円インカム>（年2回分配型）	2,711,846円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース>（毎月分配型）	2,590,474円
欧州ハイイールド債券ファンド（為替ヘッジあり）	2,515,903円
三菱UFJ 米国バンクロンファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>（毎月分配型）	2,299,085円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<円コース>（毎月分配型）	2,210,674円
三菱UFJ /ビムコ トータル・リターン・ファンド<米ドルヘッジ型>（毎月決算型）	2,178,993円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<世界通貨分散コース>（毎月分配型）	2,119,621円
三菱UFJ /ビムコ トータル・リターン・ファンド<為替ヘッジなし>（年1回決算型）	2,065,331円
三菱UFJ 米国バンクロンファンド 通貨選択シリーズ<円コース>（毎月分配型）	2,007,890円
バリュエ・ボンド・ファンド<為替リスク軽減型>（毎月決算型）	1,936,118円
三菱UFJ 米国バンクロンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース>（年2回分配型）	1,721,384円
米国バンクロンファンド<為替ヘッジあり>（毎月分配型）	1,628,892円
PIMCO インカム戦略ファンド<世界通貨分散コース>（年2回分配型）	1,616,484円
三菱UFJ 米国バンクロンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>（毎月分配型）	1,491,640円
三菱UFJ 米国バンクロンファンド 通貨選択シリーズ<マネーボールファンドB>	1,355,166円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース>（毎月分配型）	1,339,040円
三菱UFJ 米国バンクロンファンド 米ドル円プレミアム（年2回分配型）	1,171,788円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース>（毎月分配型）	1,149,232円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>（毎月分配型）	1,145,161円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース>（毎月分配型）	1,074,934円
三菱UFJ /ビムコ トータル・リターン・ファンド<米ドルヘッジ型>（年1回決算型）	1,020,693円
三菱UFJ 米国バンクロンファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース>（毎月分配型）	1,016,827円
PIMCO ニューワールド米ドルインカムファンド（毎月分配型）	907,086円
三菱UFJ 米国バンクロンファンド 通貨選択シリーズ<円コース>（年2回分配型）	870,254円
三菱UFJ 米国バンクロンファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース>（毎月分配型）	845,131円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<インドネシアルピアコース>（毎月分配型）	669,935円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース>（毎月分配型）	665,580円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース>（毎月分配型）	629,892円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Cコース（為替ヘッジなし）（年1回決算型）	521,457円
三菱UFJ 米国高配当株式プラス<為替ヘッジあり>（毎月決算型）	491,449円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<アジアバスケット通貨コース>（毎月分配型）	416,840円
三菱UFJ 米国バンクロンファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース>（年2回分配型）	382,241円
PIMCO 米国バンクロンファンド<米ドルインカム>（毎月分配型）	334,809円
三菱UFJ 米国バンクロンファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>（年2回分配型）	323,246円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<南アフリカランドコース>（毎月分配型）	282,290円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<メキシコペソコース>（年2回分配型）	278,281円
PIMCO 米国バンクロンファンド<世界通貨分散コース>（毎月分配型）	230,764円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Dコース（為替ヘッジあり）（年1回決算型）	217,015円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース>（毎月分配型）	212,322円
三菱UFJ 米国バンクロンファンド 通貨選択シリーズ<ロシアルーブルコース>（年2回分配型）	208,430円
PIMCO 米国バンクロンファンド<米ドルインカム>（年2回分配型）	177,761円
欧州ハイイールド債券ファンド（為替ヘッジあり）（年1回決算型）	169,198円
米国バンクロンファンド<為替ヘッジなし>（資産成長型）	138,420円
三菱UFJ 米国バンクロンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>（年2回分配型）	136,856円

三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (年2回分配型)	125,118円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<ユーロコース> (毎月分配型)	111,354円
三菱UFJ/マッコーリー オーストラリアREITファンド<Wプレミアム> (毎月決算型)	97,104円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<中国元コース> (毎月分配型)	89,620円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジあり> (資産成長型)	89,287円
欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジなし) (年1回決算型)	87,384円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<ブラジルレアルコース> (毎月分配型)	74,308円
PIMCO ニューワールド米ドルインカムファンド (年2回分配型)	60,179円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<豪ドルコース> (年2回分配型)	50,114円
テンブルトン新興国小型株ファンド	49,097円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	44,142円
三菱UFJ インド債券オープン (毎月決算型)	39,351円
PIMCO ニューワールド円インカムファンド (年2回分配型)	30,651円
PIMCO 米国バンクローンファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	30,437円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<ブラジルレアルコース> (年2回分配型)	20,635円
PIMCO 米国バンクローンファンド<円インカム> (年2回分配型)	10,795円
PIMCO 米国バンクローンファンド<円インカム> (毎月分配型)	10,787円
バリュース・ボンド・ファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	9,829円
バリュース・ボンド・ファンド<為替リスク軽減型> (年1回決算型)	9,829円
バリュース・ボンド・ファンド<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	9,829円
<DC>ベイリー・ギフォード ESG世界株ファンド	9,822円
ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド (予想分配金提示型)	9,822円
ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド (予想分配金提示型)	9,822円
ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	9,821円
<DC>ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	9,821円
ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド	9,821円
マクロ・トータル・リターン・ファンド	9,820円
わたしの未来設計<安定重視型> (分配コース)	9,820円
わたしの未来設計<安定重視型> (分配抑制コース)	9,820円
わたしの未来設計<成長重視型> (分配コース)	9,820円
わたしの未来設計<成長重視型> (分配抑制コース)	9,820円
グローバル・インカム・フルコース (為替リスク軽減型)	983円
グローバル・インカム・フルコース (為替ヘッジなし)	983円
米国株式トレンド・ウォッチ戦略ファンド	983円
合計	2,870,024,150円

[お知らせ]

三菱UFJ国際投信株式会社は、2023年10月1日より商号を三菱UFJアセットマネジメント株式会社に変更します。